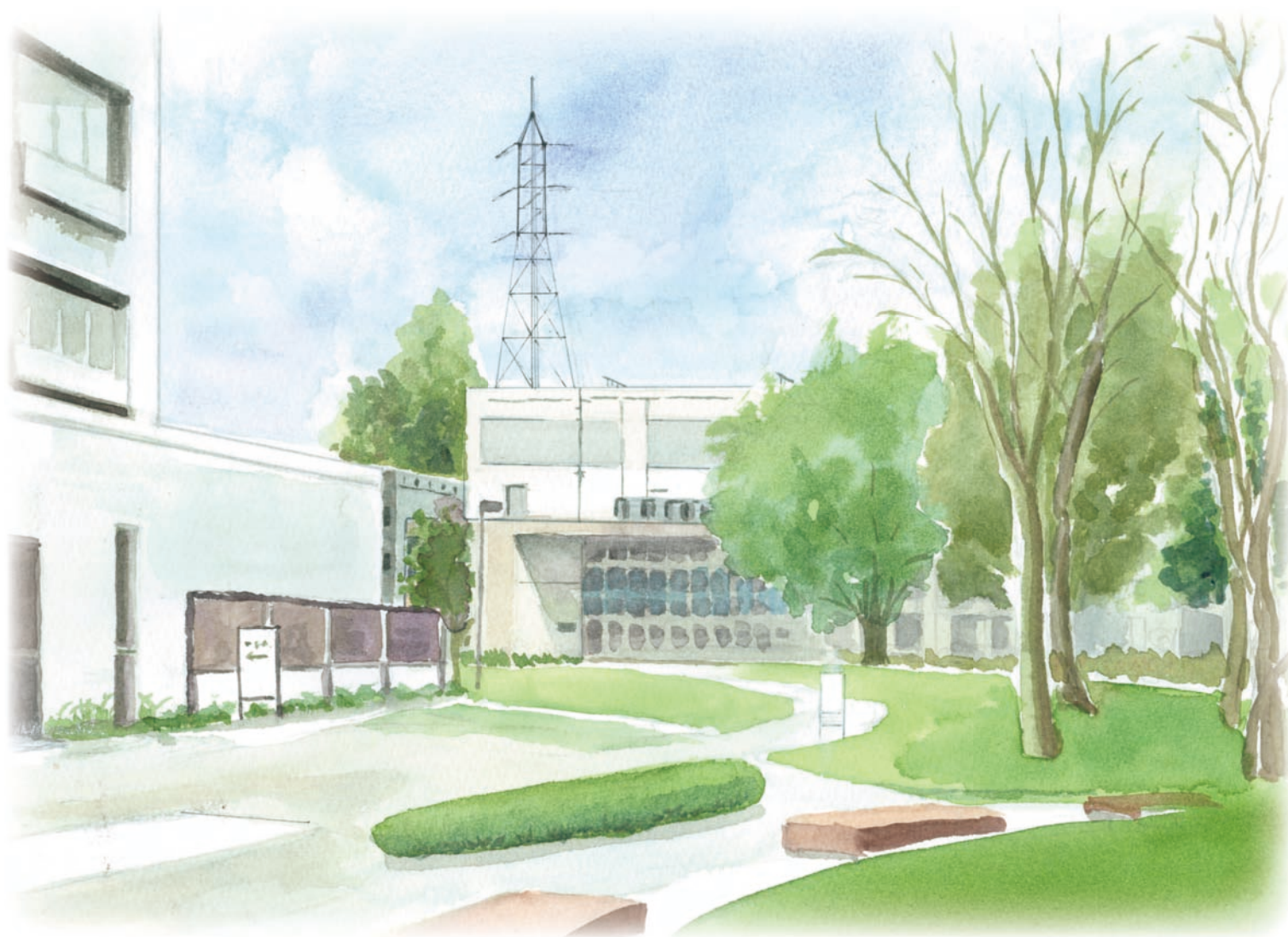


2019年 江戸川大学 後期公開講座 (9~3月)



江戸川大学駒木学習センター

〒270-0198 千葉県流山市駒木474

TEL.04-7156-7715 / FAX.04-7153-5904

URL <http://www1.edogawa-u.ac.jp/stcenter/>

E-mail stcenter@edogawa-u.ac.jp

表紙絵：水彩スケッチ受講生作品

101 講座 世界遺産がある都市物語

～その魅力と東西交流の謎～

開催日 金曜日 13:30～15:00 回数 全10回 受講料 15,000円 定員 50名 お申込み締切日 9/27(金)



ユネスコの世界遺産登録された遺跡が残る都市には、いずれも魅力的な歴史物語があります。

この講座では講師が実際に訪ねた東西の世界遺産都市に残されている遺跡、遺物、寺院教会、壁画、彫像などを映像でさぐり、わかりやすく楽しく歴史をたどります。人類の平和を祈る広島原爆資料館から古代からの大陸との交流を示す古墳壁画、そして海と陸のシルクロードの仏教やイスラムなどの遺跡を経て、ヨーロッパのキリスト教文化との接触と東西交流などの都市を訪ねます。そして現地取材の映像と歴史的資料をもとに世界遺産に秘められた歴史を学習者の皆さんと共に学びます。

市川 昌

江戸川大学名誉教授
日本教育メディア学会
会員
日本生涯教育学会会員
日本マス・コミュニケーション学会会員

- 第1回 10月4日 ◆広島・原爆資料館と平和の祈りの負の遺産
- 第2回 10月11日 ◆飛鳥・法隆寺とキトラ古墳と高松塚古墳の壁画
- 第3回 10月18日 ◆長崎と五島列島・潜伏キリシタン遺跡と西欧との接触
- 第4回 11月15日 ◆マカオと香港・海の天主堂とポルトガル英国植民地
- 第5回 11月29日 ◆バンコクとアユタヤ・河の仏教遺跡と象の王国
- 第6回 12月6日 ◆敦煌とシルクロード・砂漠の岩窟にみる仏像と壁画
- 第7回 12月13日 ◆エルサレム・嘆きの壁と悲しみの道
- 第8回 1月10日 ◆イスタンブール・ビザンチン美術とイスラム大寺院
- 第9回 1月17日 ◆モスクワとサンクトペテルブルグ・ロシア正教教会と美術館
- 第10回 1月24日 ◆ベネチア・聖マルコ大聖堂とアドリア海の宝石

講師プロフィール

東京教育大学卒業後、NHK番組制作局に入局。教育教養番組などを制作し、東南アジアおよび中南米諸国で番組演出指導。文部省放送教育開発センター助教授を経て、平成元年に江戸川大学教授となる。マス・コミュニケーション学科長、社会学部長を務め、現在は江戸川大学名誉教授として、東西文化交流などをテーマにマルチメディアを活用した講座を各地で実施している。

お申込み・お問い合わせ

江戸川大学駒木学習センター

TEL 04-7156-7715

E-mail stcenter@edogawa-u.ac.jp

URL <http://www1.edogawa-u.ac.jp/stcenter/>

102 講座 神々の物語 — 神話

～神話・伝承・民話・伝統の基層～

開催日 木曜日 13:30～15:00 回数 全8回 受講料 12,000円 定員 20名 お申込み締切日 10/3(木)



宇野 正人

江戸川大学名誉教授

神話(しんわ)という言葉は、それまであった神話(かんがたり)とは異なり、「Myth」、「Mythology」の翻訳語として、明治20年代に登場した比較的新しい言葉です。神話は、口承伝承、叙事詩、民話、昔話、儀礼執行、口承伝承筆記等々により後世に伝えられ、現代も祭事や習慣など、さまざまな形で息づいています。

本講座では、従来からの神話研究成果を踏まえて、日本を中心に、ギリシア、ローマ、欧州をはじめとする世界各地の神話を具体的に概観しつつ、神話が現代にどのような影響を与え、我々の暮らしに浸透しているのかを見ていきます。それにより、現代における神話の存在意義を受講生の皆様とともに考えます。

- 第1回 10月10日 ◆ はじめに — 神話とは何か
- 第2回 10月17日 ◆ 神話研究の諸相 — 神話への観点
- 第3回 10月24日 ◆ 世界の神話 — 欧州を中心に
- 第4回 11月14日 ◆ 日本の神話 — 物語
- 第5回 11月21日 ◆ 日本の神話 — 類型
- 第6回 11月28日 ◆ 神話と儀礼 — 顕現する神話
- 第7回 12月12日 ◆ 神話と現代 — 持続と創造
- 第8回 12月19日 ◆ まとめ — 生き続ける神話

103 講座 新聞とネットで読み解く内外情勢

～ニュースを正しくつかむには～

開催日 月曜日 13:30～15:00 回数 全4回 受講料 6,000円 定員 50名 お申込み締切日 9/30(月)



大江 志伸

江戸川大学名誉教授
読売新聞元論説委員

ネット社会の急拡大に伴い、日々、膨大な情報があふれています。メディアの多様化は情報の多様化をもたらしていますが、その内容は玉石混交の状態です。

今回の講座では、新聞、テレビ、ネットなど各情報源の特徴や変化を追いながら、「ニュースを正しく掴む」方法について、皆さんと一緒に考えます。各回、国内問題や国際情勢を中心にテーマを決め、ニュース源の検索や信頼度のチェックを行いながら、ニュースの核心に迫ります。できるだけ最新ニュースを題材にするため、講義内容の当日変更もありますので、ご了承ください。

- 第1回 10月7日 ◆ 「国内世論」を検索する—既存メディアはマスゴミ?
- 第2回 10月21日 ◆ 「韓国・北朝鮮」を検索する—溢れる日本語情報
- 第3回 11月11日 ◆ 「アジア」を検索する—どこも中国の影
- 第4回 11月25日 ◆ 「世界」を検索する—信頼度ナンバーワンは?

104 講座 『千と千尋の神隠し』で人間探検しよう

～「鬼先生」の文化人類学入門～

開催日 月曜日 13:30～15:00 回数 全3回 受講料 4,500円 定員 20名 お申込み締切日 11/25(月)



斗鬼 正一

江戸川大学名誉教授

『チョコちゃんに叱られる』(NHK)、『この差って何ですか?』(TBS)など、メディアでおなじみ「鬼先生」が、「文化人類学という金棒」を武器に、「人間・世の中・自分という人類最大の謎」に切り込みます。

なぜか「トンネルのむこうは不思議の町」で、メチャ食いした両親はなぜか豚になり、橋のむこうの油屋はなぜかお寺そっくり。そしてなぜか湯船のむこうに富士山がそびえる銭湯で、なぜか「極楽～極楽～」。

こんな日本人の遊びの謎満載の『千と千尋の神隠し』を切り口に、遊びとは何なのか、なぜ人だけが遊ぶのか、そして人が生きるとはどういうことなのか・・・と知的好奇心全開の「人間探検」にご案内します。

- 第1回 12月 2日 ◆なぜかメチャ食いすると豚になってしまうーなぜ食という遊楽にマナーがあるのか?
- 第2回 12月 9日 ◆なぜか油屋はお寺そっくりーなぜ入浴が遊楽、極楽なのか?
- 第3回 12月 16日 ◆なぜか水辺の中洲川端、道頓堀が歓楽街ーなぜ人は遊ぶのか?

105 講座 島崎藤村の文学と小諸の風土

～『千曲川のスケッチ』を読む～

開催日 木曜日 10:30～12:00 回数 全3回 受講料 4,500円 定員 20名 お申込み締切日 1/30(木)



新井 正彦

江戸川大学教授

処女詩集『若菜集』によって日本近代詩の祖となった島崎藤村。しかしながら、信州・小諸の6年間で詩から散文に転じ、小説『破戒』の成功を受けて、藤村は詩人から小説家へと転身しました。藤村の生まれ故郷は山深い木曾谷・馬籠ですが、詩作から決別し小説家への転身を決定づけた信州・小諸は、藤村にとって第二の故郷と言っているでしょう。詩人から小説家へと大きな転換を成し遂げた小諸時代、藤村に何があったのでしょうか。

この講座では、小説家・島崎藤村の原点ともなった『千曲川のスケッチ』に焦点を当て、小諸の風土を背景に詩人・藤村から小説家・藤村誕生の過程を考察していきます。

- 第1回 2月 6日 ◆『落梅集』～「雲」にみる小諸の風土～
- 第2回 2月 20日 ◆『千曲川のスケッチ』～詩から散文へのスタディ～
- 第3回 2月 27日 ◆『千曲川のスケッチ』から『破戒』へ～小説家・島崎藤村の誕生～

106 講座 新・国立公園シリーズ 「動物と森」

～植物、そして人間との軋轢～

開催日【講義】水曜日 13:30～15:00【現地ツアー】金曜日 回数 全2回 受講料 3,000円 定員 20名
お申込み締切日 9/18(水)



宮地 信良

江戸川大学国立公園

研究所客員研究員

ネイチャーガイド

動物と森は、お互いに密接にかかわりながら生きています。森と言ってもその様子はさまざま、そのことが動物には有難いのです。

本講座ではクマ、シカ、サルなどの動物と森との関係、そして今各地で起こっている動物と自然、あるいは人間との軋轢の問題を考えます。現地ツアーでは奥日光の森を巡り、動物と自然とのせめぎ合いの場を実際に見てみましょう。

第1回 9月25日【講義】日光に生きる動物の特性、森との関係を見て行きます。また動物と人間の軋轢の原因について考えます。

第2回 10月11日【現地ツアー】奥日光の西ノ湖周辺の森を訪ね、実際の動物の影響や森の変化を見てみましょう。湖畔の知られざる巨木にも驚かされます。※行き先は変更する場合があります。

受講条件

※現地ツアーを含む内容となっておりますので、軽いハイキングの出来る健康な方が対象です。
※現地ツアーは雨天でも行きます。ただし、荒天の場合は、中止いたしますのでご了承ください。
※講義だけのご受講も可能です。(現地ツアーのみのご受講はできません)お申込み時にお知らせください。
※現地ツアーは受講料の他に5,000円～6,000円程度の経費(バス代、昼食代、保険料等)と日光までの往復交通費が必要です。

107 講座 初級者向け野鳥の楽しみ方

～都市の中の河川に集う野鳥を楽しむ～

開催日 土曜日 回数 全2回 受講料 3,000円 定員 20名 お申込み締切日 12/13(金)



中島 慶二

江戸川大学教授

江戸川大学国立公園

研究所所長

鳥見歴半世紀

身近な野生動物として親しまれている野鳥。美しい姿や声、かわいらしいしぐさなど、野鳥の観察は楽しくて飽きることがありません。また、野鳥観察は野鳥を含む生態系を学ぶことにもつながります。野鳥の見つけ方や識別にはある程度の慣れや知識が必要です。

この講座では、講義とフィールドの2部構成で、初級者向けに楽しく観察するコツを伝授します。講義では、野鳥観察のために必要な基礎知識や、野鳥を例に生物と環境の関係について学びます。フィールド回では今年度は都立水元公園を歩きながら、水辺の自然や冬鳥を実際に観察します。

第1回 12月21日 13:30～15:00【講義】◆野鳥観察・発見と識別のコツ

野鳥という生きものの生活や特徴を学び、双眼鏡の扱い方、環境の中でいかに早く見つけるか、そのコツについて伝授します。

第2回 1月11日 9:00～12:00【フィールド】◆野鳥観察・発見と識別のコツ

葛飾区にある都立水元公園で冬鳥を中心に野鳥を実際に観察します。カモ類、サギ類、セキレイ類、ホオジロ類、ツグミ類、カワウ、カワセミ、シメ、ジョウビタキなども見られるかもしれません。最初にカモやカモメ、サギなど大きな鳥で双眼鏡の扱いに慣れてから、小さい鳥探しにもチャレンジします。

受講条件

※講義だけのご受講も可能です。(フィールドのみのご受講はできません)お申込み時にお知らせください。
※天候によって、フィールド回は日程を変更する場合があります。予めご了承ください。
※フィールドは朝9時に水元公園バス停に現地集合予定です。JR常磐線・東京メトロ千代田線「金町」駅から頻りにバスが出ています。
お昼前に現地解散予定です。フィールドの行程等詳細は講義回にてご説明いたします。
※講義の際使い方をお教えますので双眼鏡をお持ちの方はご持参ください。ご購入する場合は8倍のものをお選びください。

108 講座 地域づくり人材養成講座

～地域コミュニケーションの輪を広げる技能を身につけませんか～

開催日 金曜日 14:30～16:00 回数 全5回 受講料 7,500円 定員 15名 お申込み締切日 1/17(金)



佐藤 秀樹

江戸川大学講師
博士(農学)
コミュニケーション
検定上級合格
(サーティファイ)

自治会、NGO/NPOやボランティアが、福祉や子ども食堂の支援、空き家活用、都市の緑地化および里山の保全等の活動を進める中、住民も積極的に地域づくりへ参画していくことが大切です。地域の活動に活気を生みだして円滑に進めていくためには、お互いのコミュニケーションの取り方が重要です。

本講座では、仲間の輪を広げ地域づくりを促進するコミュニケーション技能やその活用方法を習得することを目的として、実施します。

- 第1回 1月24日 ◆講師および参加者の自己紹介
◆地域の現状とコミュニケーションの重要性
- 第2回 1月31日 ◆地域コミュニケーション技能を身につける—基礎編
◆個人・グループワーク
- 第3回 2月7日 ◆地域コミュニケーション技能を身につける—応用編
◆個人・グループワーク
- 第4回 2月21日 ◆地域コミュニケーションを促進するための計画づくり
・発表へ向けた準備
- 第5回 2月28日 ◆地域コミュニケーションを促進するための計画づくり
発表・意見交換

109 講座 音楽の旅路 ジャズ スタン・ゲッツ

～ジャズが輝きを放つとき～

開催日 金曜日 11:00～12:30 回数 全6回 受講料 9,000円 定員 20名 お申込み締切日 9/20(金)



荒木 健

江戸川大学非常勤講師
作曲家
ベース奏者

20世紀のアメリカ合衆国で誕生し、やがて世界で親しまれるエンターテインメントとなったジャズ。その歴史の中で燦然と輝く名演奏家と数々の名曲たちの魅力を探ります。

今回は、甘い音色と卓越した技術でファンを魅了するサクソ奏者、スタン・ゲッツの音楽と人生をたどります。ビッグバンド全盛期に彗星のごとく登場し、続くビバップ、クール、フュージョンに至るジャズ界でスターの座に君臨しました。ジャズ愛好家の村上春樹氏にして「スタン・ゲッツこそがジャズ」といわせるその魅力を、それぞれの「時代の共演者達」と共にじっくりと掘り下げていきます。素晴らしいメロディに耳を傾けながら、お気に入りの音楽との新しい過ごし方を見つけましょう。

- 第1回 9月27日 ◆ビッグバンドの天才少年
共演：ライオネル・ハンプトン、ウディ・ハーマン他
- 第2回 10月25日 ◆スターの証明 1950年代①
共演：マイルス・デイビス、ディジー・ガレスピー他
- 第3回 11月29日 ◆輝きは再び 1950年代②
共演：チェット・ベイカー、オスカー・ピーターソン他
- 第4回 12月13日 ◆ブラジルの香りを奏でて
共演：チャーリー・バード、ホアン・ジルベルト他
- 第5回 1月10日 ◆ヨーロッパからの挑戦
共演：ビル・エヴァンス他
- 第6回 1月24日 ◆ジャズの宿命に生きて
共演：チック・コリア、ヘレン・メリル他

110 講座 日本茶の楽しみ方 ～知って感じる奥深さ～

開催日 水曜日 14:00～15:30 回数 全4回 受講料 8,000円 (各講座で使用する材料費を含みます)
定員 20名 お申込み締切日 10/9(水)



関川 都代
フードアナリスト
ティー愛好家

お茶といえば「お煎茶」。お気に入りのもの、定番のもののある生活はたいへん落ち着くものですね。日本茶の中でもお煎茶は私達にとっていちばん身近なお茶ですが、意外と味の違いなどまで気にはせずに「いつもの…」的感覚で飲み続けているものではないでしょうか。しかし、そこに時には少々違ったものもある、ということを知っておくと、それだけでも生活に豊かさが増すものです。お煎茶をはじめとする日本茶にまつわる知識は奥深く、歴史や産地、美味しい淹れ方、茶道具の鑑賞の仕方、もてなされ方など、知れば知るほど楽しみが広がります。

この講座では、日本茶とともに過ごすゆったりした時間をお楽しみいただけるよう、毎回 1～2種類の日本茶を実際に試飲し、テイस्टィングの仕方から茶空間の楽しみ方までを身につけます。さまざまな日本茶を味わいながら、奥深い「茶」の世界を味わってはみませんか？

- 第1回 10月16日 ◆日本茶の種類
- 第2回 10月30日 ◆淹れ方いろいろ
- 第3回 11月13日 ◆日本茶の歴史
- 第4回 11月27日 ◆茶空間の楽しみ方 (茶道具についてなど)

江戸川大学オープンカレッジ 2019「一般公開授業」のご案内

201 講座 心理学概論 (後期) ～こころは実在しない～

開催日 水曜日 9:00～10:40 回数 全14回 受講料 20,000円 定員 10名 お申込み締切日 9/18(水)



福田 一彦
江戸川大学教授
医学博士
江戸川大学睡眠研究所所長
日本睡眠学会理事
日本睡眠改善協議会理事
日本生理心理学会理事

心理学は「こころ」を扱う学問であると言われてますが、「こころ」は実際に見ることも聞くことも触ることもできません。「こころ」とは我々の中枢神経系を中心とした「からだ」で起こっているあるプロセスの言い換えに他なりません。この授業では、我々の心理的体験、行動がどのような生物学的・生理学的基礎を背景としているのかを学んでいきます。

- 第1回 9月25日 ◆ヴント以前とヴント以降
- 第2回 10月2日 ◆ヒトの行動の原理を探究する系譜とヒトの個人差を探究する系譜
- 第3回 10月9日 ◆認知科学 (コンピュータ科学と脳科学) が心理学に与えたもの
- 第4回 10月16日 ◆心理学と諸科学との関係、生物学、教育学、分子遺伝学、脳科学など
- 第5回 10月23日 ◆セクシュアリティ、性同一性について
- 第6回 10月30日 ◆まとめ (小テスト)
- 第7回 11月13日 ◆精神分析学1 (フロイトは心理学者か? 精神分析学の基本的原理)
- 第8回 11月20日 ◆精神分析学2 (フロイトの夢分析と睡眠科学、何が科学で何が科学でないのか)
- 第9回 11月27日 ◆人格検査法 投影法
- 第10回 12月4日 ◆人格検査法 投影法
- 第11回 12月11日 ◆人格検査法 質問紙法
- 第12回 1月8日 ◆人格検査法 質問紙法
- 第13回 1月15日 ◆心の病 (精神障害について)
- 第14回 1月22日 ◆まとめ

※お申込みに際してのご注意 201 講座は「一般公開授業」です。大学で実施している授業を学生と一緒に受講します。その性格上、授業の運営が最優先となりますので、ご理解の上でお申込みください。また、授業内で小テスト等が実施されることがありますが、受ける必要はありません。学期末の定期試験は、受講生は受けることはできません。成績・単位等も付与されません。なお、授業編成の都合上、日程が変更となる場合があります。

301 講座 競争なくして成長なし

～現代経済に競争政策が果たす役割～

開催日 10/28 (月) 14:00～15:30 回数 全1回 受講料 無料 定員 20名 お申込み締切日 10/21 (月)



小田切 宏之

公正取引委員会顧問
一橋大学名誉教授

競争がなければ、消費者が高価格や低品質により損失を被るだけでなく、イノベーションも不活発になります。まさに「競争なくして成長なし」です。これを防ぐための政策が競争政策であり独占禁止法です。

この講座では、具体的事例を紹介しつつ、競争政策とは何か、公正取引委員会が果たしている役割は何かを説明します。また、最近話題になることが多いオンライン・プラットフォームに関わる競争政策についても考えます。

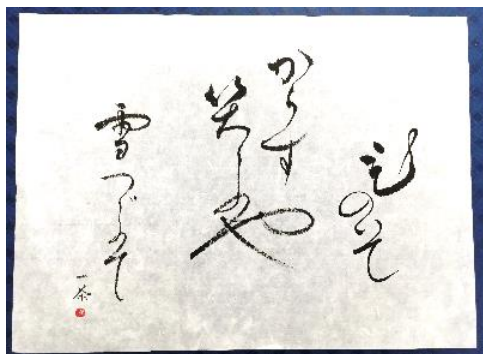
※この講座は「公正取引委員会」による無料の講座となります。
(ただし、事前のお申し込みが必要となります)

書とスケッチ作品展のご案内

「書道講座（4クラス）」と「水彩スケッチ（2クラス）」では、江戸川大学の学園祭「駒木祭」にて毎年作品を展示しています。書道ではその年ごとにテーマを決めて「読める書道作品」を、水彩スケッチは個性を生かした作品を作成中です。ぜひ学園祭にお越しいただき、ご覧ください。

開催期間： 11月2日(土)～11月3日(日)

開催場所： 江戸川大学駒木キャンパス



書道受講生作品：「一茶の句」



水彩スケッチ受講生作品：「ちょっと涼しいワ」

※一般教養講座 下記 111～116 講座は開講予定ですが、
継続の受講生が対象のため今期募集は行いません。ご了承ください。

111 講座 日常に生かすかな書道(継続)

開催日 火曜日 18:30～20:00 回数 全18回 受講料 30,000円 定員 15名 講師 村竹 恵子

112 講座 日常に生かす美しい書道(継続)

開催日 火曜日 10:30～12:00 回数 全18回 受講料 30,000円 定員 15名 講師 村竹 恵子

113 講座 古典に学ぶ美しい書道(継続)

開催日 水曜日 10:30～12:00 回数 全18回 受講料 30,000円 定員 15名 講師 村竹 恵子

114 講座 基本の基本から学ぶ書道(継続)

開催日 金曜日 10:30～12:00 回数 全12回 受講料 21,600円 定員 15名 講師 村竹 恵子

115 講座 水彩スケッチを楽しむ(午前の部) (継続)

開催日 土曜日 10:30～12:00 回数 全12回 受講料 18,000円 定員 15名 講師 村竹 清

116 講座 水彩スケッチを楽しむ(午後の部) (継続)

開催日 土曜日 13:30～15:00 回数 全12回 受講料 18,000円 定員 15名 講師 村竹 清